

佐野市ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化が原因とみられる気候変動は、世界的な規模で熱波や干ばつ、集中豪雨などを引き起こし、生態系にも様々な影響を及ぼしています。

本市においても、令和元年東日本台風による甚大な被害とその教訓は、深く記憶に刻まれたところです。

地球温暖化は、私たちの生活や産業活動から排出される過剰な二酸化炭素に起因すると考えられており、脱炭素社会の実現は、世界的に解決すべき喫緊の課題です。青く美しい地球を未来へ繋いでいくことができるか否か、いま正に、私たちの決意と行動に委ねられています。

環境問題の先駆者である田中正造翁は、自然環境を守ることの大切さ、そのために行動することの大切さを訴え、

「真の文明ハ 山を荒さず 川を荒さず 村を破らず 人を殺さざるべし」の言葉を残しました。正造翁の故郷である佐野市に住む私たちこそがその遺志を受け継ぎ、地球温暖化の解決のため、脱炭素化を着実に推進していかなければなりません。

未来を担う次世代に、豊かな自然環境に恵まれ、歴史あるこのまちを引き継いでいくために、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロにする「ゼロカーボンシティさの」の実現を目指すことを、ここに宣言します。

令和4（2022）年10月7日

佐野市長

